

てんえい

議会だより

平成28年

8月号

No.135

8月1日発行



主な内容

- 平成28年6月定例会…………… P2
- 3議員が一般質問…………… P4
- 議会の動き…………… P7

写真の解説は裏表紙をご覧ください。

6月定例会開催

6月8日～10日
の3日間

村執行部から提案された諮問1件、報告2件と条例の改正案や平成28年度一般会計補正予算など7議案を審議・可決しました。また、3件の陳情を採択とし、議員から提出された3件の発議案が採択されました。

一般質問では、3名の議員が登壇し、村政についてたどしました。

条例改正・補正予算7議案可決

議決 4議案全て原案どおり可決

◆天栄村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	サービスを提供できる事業所に「指定地域密着型通所介護事業所」を加える旨の改正
◆天栄村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	※指定地域密着型通所介護事業所…通所型の介護事業所で小規模(定員18人以下)のもの
◆天栄村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	対象の教育施設として「義務教育学校」を加える旨の改正
◆天栄村暴力団排除条例の一部改正	※義務教育学校…小中学校一貫での学校

平成28年度予算の補正 3議案すべて原案どおり可決

◆一般会計 歳入歳出それぞれ 5,700万円を追加	一般会計補正予算では、天栄ホーム用地造成工事並びに調整池造成に係る工事請負費約5,628.7万円などが計上されました。 国民健康保険特別会計補正予算では、後期高齢者支援金や介護納付金の減額が計上されました。
◆国民健康保険特別会計 歳入歳出それぞれ 1,082.9万円を減額	
◆介護保険特別会計 歳入歳出それぞれ 85.5万円を追加	

報告 (報告とは:関連する法律等の中で議会への報告が定められているもの)

- ◆平成27年度天栄村繰越明許費繰越しの報告
【総額 11億2,191.4万円の繰り越し】
平成27年度一般会計予算の一部事業について、平成28年度へ繰越し額が決定したことの報告がありました。
(防災センター整備事業…2,380万円 放射能除染事業…8億8,100万円)
(ふくしま森林再生事業…1億1,667.4万円など)
- ◆平成27年度天栄村水道事業会計建設改良費繰越しの報告
【総額 2,043.6万円の繰り越し】
石綿セメント管更新事業として繰越しを実施

議員発議案を議決、意見書提出へ

3件の陳情を採択



陳情の件名

- 国からの「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出」案の廃案を求める意見書の提出を求める陳情
- 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出を求める陳情
- 労働時間と解雇の規制強化を求める意見書の提出を求める陳情

【諮問】人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

諮問(村長)

人権擁護委員に吉成千加子氏(天栄村大字大里)を推薦することについて村長より諮問

答申(議会)

適格適任と認める

臨時会の議案審議結果

初議会(4月5日)

議長並びに議会役員を選出

- 議長：廣瀬 和吉 ■副議長：後藤 修
- 議会運営委員会委員長：大須賀溪仁 副委員長：服部 晃 委員：揚妻 一男・小山 克彦・後藤 修
- 総務常任委員会委員長：小山 克彦 副委員長：大須賀溪仁 委員：渡部 勉・北畠 正・廣瀬 和吉
- 産業建設常任委員会委員長：揚妻 一男 副委員長：服部 晃 委員：熊田 喜八・円谷 要・後藤 修
- 議会広報常任委員会委員長：渡部 勉 副委員長：北畠 正 委員：小山 克彦・大須賀溪仁・後藤 修
- 村監査委員(議会選出)：渡部 勉
- 公立岩瀬病院企業団議会議員：小山 克彦
- 須賀川地方広域消防組合議会議員：服部 晃
- 須賀川地方保健環境組合議会議員：円谷 要

第2回 臨時会(4月21日)

選挙管理委員会委員(補充員)を選挙・他4議案

- 選挙管理委員会委員選挙
委員：北畠 正則氏・亀森 正夫氏・石井 一郎氏・小山 守氏
補充員：大木 邦明氏・岡部 暢文氏・小針 一郎氏・小山 英正氏 を選出
- 工事請負契約の締結
仮置き場(高トヤ地区)に係る工事請負契約(1億800万円)を可決
- 農村交流施設(湯本:智恵子邸) } の指定管理について、それぞれNPO法人湯田組に委託することを議決
- 農業促進ハウス(湯本)
- 平成28年度一般会計補正予算
指定管理委託に係る平成30年度までの債務負担行為の補正を可決



1 村民からの 疑惑の声に ついて

議員

平成26年2月の豪雪農業災害特別事業について、国県村の支援に対して当時の担当課長が申請書を実家の父親の名前で代理申請し、補助金で農業用倉庫を建てたことに対し、村長は私の質問に対し「手続等に不備はなかった」との回答でしたが、必要書類を提出の上詳細に説明をして頂きたい。

村長

この事業は、被災した農業用ハウス、育苗施設、農作業用施設、畜舎等の撤去、修繕及び被災前の面積以内で同程度の施設の再建、若しくは農業用機械の取得が助成対象で、補助率、国50%、県25%、村15%で、農業者負担は10%であります。57名の方が被害に遭われ、50名の方が本事業を実施することになりました。

ご質問の被災施設につきましても、再建施設が被災面積以内で同程度の仕様であること、助成対象者の要件にも合致していることを県及び東北農政局に確認したうえで事務手続を進めており、不備はございません。

2 ふるさと 納税について

議員

ふるさと納税用のパンフレットは出来上がりしましたが、その後の啓発活動と進行状況はどのようになっているのか、現在の納税額はいくらなのか、今後はどのような対策や対応を考えているのか伺いたい。

村長

啓発活動としましては、村内では各道の駅、さらには宿泊施設、また、村人会や他県等でのイベントの際、産品と一緒に配置させていただくなど様々な場面でPRをしております。これまで

の寄付総額は2494万2000円となっております。今後の対策については、当村を

応援し、寄付をしたくなるような村づくりに努め、その情報を発信し、使い道につまみしても公表するなどして、多くの事業費を頂けるよう、寄付者の方々のご意見にも耳を傾けながら創意工夫を重ねて参ります。



村特産品の数々



ふるさと納税サイト「さとふる」



1 天栄村ブランド農産物の現状と今後の役割

議員

天栄村ブランド農産物である長ネギ、ヤーコン、天栄米、それぞれの作付け面積や収穫量と販売の推移などを踏まえて、ブランド農産物としての今の課題と今後の位置づけをどのように考えているのか。また、これから他の作物についてブランド化の考えはあるのか。(年度ごとの推移など、資料の提出の要求します。)

村長

長ネギは作付面積、収穫量とも順調で市場の評価も良く安定して販売されている。課題は後継者の育成と生産量の拡大です。ヤーコンは震災風評もあり売上、作付面積、収穫量ともに減少傾向にあります。今後は根強い需要もあり生産量の確保と保存法の確立、加工品の開発で収益の増加を図りたい。天栄米は村内産コシヒカリの特別栽培米を「天栄米」とし、天栄米栽培研究会が米食味コンクール世界大会で、8年連続金賞を受賞。ブランド米として全国的に認識されています。現在、特別栽培米の大部分はJAに販売しており、今後は価格面で底上げが図られるようJAと協議していきます。

他作物については、プチトマトの「天姫」、あくなしワラビのブランド化を検討しています。

2 「英語の村てんえい」の進行状況と今後の課題

議員

英語の村天栄を目指し各学校で英語教育に比重を置いた教育を行っているが、その概要と現状、今後の目標をどのように考えているのか。

教育長

英語は国際化の中で子供たちに重要なものと認識しています。幼稚園では英語環境の充実、小学校中学年は総合学習の国際理解の中で、高学年では英語活動として取り組んでいます。中学校では英語教科として教育課程で実施しています。

今後は、児童生徒の学びの連続性と教員の指導力向上を図るため、「天栄村英語活動プログラム」を作成し幼、小中学年の英語活動の充実から小学校の教科化と中学校の英語教育の充実、教

員の指導力向上のための研修会や演習を実施したい。

【質問】今年の具体的な取り組み内容は。

【回答】8月からALTを2名配属します。(ALT…外国人英語指導教師)

【質問】英語に重点を置くことで他教科への波及効果は。

【回答】英語の特化は他教科の見直しも各学校が工夫して行うことになり、他教科がおろそかになることはありません。

3 「英語の村てんえい」を村振興策の柱に。

議員

人口減少は未来の天栄村の大きな課題であり、いかに減少を最小にとどめるかが、村づくりの「柱」となる。日本全国、県内、近隣市町村いずれも地域振興策を計画しているが、教育をその柱に謳っている町村は少ない。ひとつの提案として、英語教育をステッ

育の村天栄を村「丸」となっていきたいか。

村長

3月に作成した「天栄村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組む4本柱に「特色ある教育環境を活かした教育の村づくり」を掲げ、英語教育の充実をめざしています。また英語だけでなく「特色ある学校づくり支援事業」や「ICT教育推進活用事業」なども盛り込み平成31年度までを目標に毎年成果の検証を必須としています。今後は、分析・検討を行い、議員の提案も視野に入れ効果的な振興策を模索していきたい。

【質問】「教育」を村づくりの柱に考えることをどう考えるか？

【回答】英語教育に力を注ぐ方向性は決めています。また国際化の中で子供たちが生き抜く力をつけることも大事です。今年、企画政策課を設置し、国際交流協会も再開します。各課を超えて村全体でむらづくりを進めたいと考えています。



村長

日中の火災発生などの緊急時において、消防団員の人員不足が懸念される場所であり、地元消防団に所属していない村職員が、役場内の分団・班を編成するなどの新たな体制作りを検討するとともに、若者の減少や就労形態の多様化に伴い、団員数が年々減少している状況にあることから、今後、村民の安心・安全を確保していくため、消防団OBの方々との協力を得て、地元班へのバックアップ体制を確立していく等、最も有効な方法を消防団長と共に検討して参ります。

1 消防団の組織強化へ

議員

大変な責務を負って、昼夜を問わず活動している消防団員ではありますが、平日は村外への仕事勤め等で不在の団員が多く、緊急招集に即応できない状況もあると思われるが、役場内に即応可能な分団または班の設置等、村の対応策を伺いたい。



操法大会

2 幼稚園バスの早期運行を

議員

本村でも子育て支援事業として、こども医療費助成制度や児童手当の支給などの経済的負担の軽減策、預かり保育や放課後こども教室・児童クラブなどの環境の整備策など、様々なサポート事業を実施しておりますが、長年にわたつての懸案事項である幼稚園バスの運行に関しては遅々として進まぬ状況と感ずるが、子育て支援事業の一貫として早期に運行すべきと考えるが村の考えは。

教育長

子供の安全・安心の確保の観点から、村独自の送迎バスを運行することで今年度より検討を進めております。

現在は、バス購入に対する助

成制度、利用者の意向、バス路線の検討、運行に関する管理の形態・人員の確保について把握しているところであり、今後とも園児の乗車時間による負担過重の問題も考慮しながら、様々な検討を重ね、早期運行に向けて結論を出したいと考えています。





▶ 岩瀬地方町村議会議員協議会開催／平成28年5月27日

天栄・鏡石両議員、 今年度予算・事業を審議

天栄村、鏡石町の議会議員で構成される岩瀬地方町村議会議員協議会は、合同での視察研修や講演会を通して、岩瀬管内の振興を考え、情報交換を行っています。

当協議会の平成28年度総会が5月27日鏡石館にて開催され、平成28年度予算等5議案を審議し、全案承認・可決されました。また、役員改選が行われ、会長は引き続き鏡石町議会の渡辺定己議長、新副会長に天栄村議会の廣瀬和吉議長が選任されました。



岩瀬地方町村議会議員協議会

▶ 県町村議会議長会定期総会開催／平成28年6月6日

国道118号並びに294号の 改良整備促進を決議

福島県町村議会議長会総会は、6月6日福島市の杉妻会館で開催されました。

議事では、天栄村関連議題の「国道118号並びに294号の改良整備促進を求める要望」の他、各地方からの提出の20議案が採択されました。

また、各町村の議長改選により、8名の新議長が議長会に加入、県議長会の会長に南会津町の五十嵐司議長、副会長に矢吹町の熊田宏議長が5月9日付けで就任した旨、報告がありました。



R294号大里字沢邸地内の様子

▶ 村人会開催／平成28年7月10日

和やかに 関東地方天栄村人会開催

7月10日、東京都スクワール麹町にて平成28年度総会が実施され、議会議員10名が出席しました。

総会では、廣瀬議長が議会を代表して挨拶し、村の復興の現状や鳳坂峠トンネルの着工、議会の活動状況などを報告しました。

また、総会後に開催された懇親会は、会員の方々の村へのご意見や思いを伺う貴重な機会として、積極的な情報交換を行いました。



廣瀬議長の挨拶

「ふるさと納税事業への取り組み」 「農地付き空き家を利用した定住の 取り組み」を視察

行政 調査

6月28日～30日、総務常任委員会(委員長:小山克彦)と
産業建設常任委員会(委員長:揚妻一男)が山口県和木町・島根
県雲南市での行政調査を行いました。

山口県和木町におけるふるさと納税 事業の進捗状況と今後の展開

総務
常任委員会



和木町議会玄関にて

和木町(わかきちょう)は、山口
県の最東で広島県に隣接した
町。
瀬戸内工業地域の一角を占め
る恵まれた立地環境を生かし、
重化学工業(肥料の生産)が町
の主要な産業となっています。
子育てのまち”和木町”の魅力
を全国に発信することを目的
に、平成25年9月に「ふるさと
納税事業」に着手。翌平成26年
には1,212万円、27年度に
はクレジット納付なども開始
し、5千件を超える5,113
万円の寄付が集まっています。
また、住みよさ日本のまち

づくりを掲げ、住民
に密着した行政運
営を図るとともに、
議会基本条例を制
定するなど、町民参
加のまちづくりにも
積極的でした。
これらの施策によ
り、住民の満足度が
向上するなど大き
な成果をあげており、
貴重な視察となり
ました。

島根県雲南市における空き家の活用と 移住定住支援

産業建設
常任委員会



雲南市役所での研修状況

雲南市は、島根県の東部に位
置し、松江市、出雲市等に隣接
し、南部は広島県に接し、総面
積は553.4km²で島根県の総
面積の8.3%を占め、その大
半が林野となっています。
同市では、人口の減少を防止
する施策の一つとして、積極的
なU・ターン者の誘致を進めて
おり、定住相談窓口として3人
の定住推進員を配置し、空き家
等の住宅情報の提供や就業就
業支援、定住後の地域での生活
の支援などを行っています。
また、近年増加している田舎
で暮らしたい都会からのU・
ターン希望者のため

に、移住支援コーデ
イナーを配置し、
移住された方のネッ
トワーク化を図ると
ともに、若い世代の
移住定住に向けた
情報発信に力を入
れていることが印象
的でした。
若者の移住・定住
に繋がり、人口増
(社会増)の好循環を
生み出している例と
して、大変参考とな
る視察となりました。



▶ 町村議会広報研修会参加 / 平成28年5月20日

議会広報常任委員会

読みたくなる 議会広報をめざして

5月20日、郡山市ビッグパレットふくしまで開催された町村議会広報研修会に議会広報常任委員会3名が参加、議会広報サポーターの芳野政明氏による紙面表現の講義を受講しました。研修会では他市町村の議会広報も見ることができ、広報の役割や情報の伝え方を学びました。改善点も見つかり、村民の方々に読んでいただけるよう、わかりやすく見やすい紙面を目指して編集に取り組んでいきます。



文章を通して伝わる広報へ

▶ 国道118号道路改良促進期成同盟会総会参加 / 平成28年6月20日

産業建設常任委員会

鳳坂峠トンネル化計画 今年秋に着工予定

国道118号道路改良促進期成同盟会の総会は、6月20日下郷町ふれあいセンターで開催されました。下郷町・天栄村の町村長と議会議員で組織するこの同盟会は、村内は鳳坂峠を含めた国道118号8か所の道路改良促進を目的としています。

総会では、平成27年度の事業・決算報告及び平成28年度事業計画・予算案が承認・可決され、引き続き国・県へ要望活動を実施し、事業の加速化や予算確保に尽力していくこととしました。

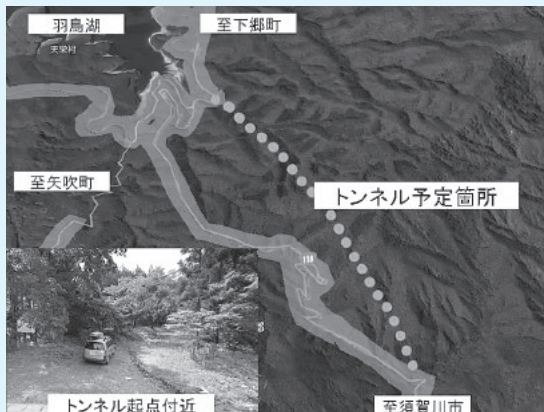
また、鳳坂峠トンネルについては、今年秋に着工の見込みである報告がありました。



総会の様子

鳳坂峠事業実施表

項目	内容
事業	再生・復興交付金事業
工事区間 (トンネル部)	3.35km (2.33km)
事業年度	平成25～35年
今年度事業	工事着工



トンネル予定箇所

4月

- 5日。天栄村議会初議会
- 18日。天栄村観光協会通常総会
- 19日。天栄村いきいき老人クラブ連合会総会
- 21日。天栄村議会第2回臨時会

5月

- 2日。天栄村公立学校PTA連合会総会
- 9日。福島空港活性化推進協議会総会
- 11日。福島大学農学系学部開設要望活動
- 須賀川牡丹園発祥250周年式典

7月

- 1日。福島県消防協会須賀川支部幹部大会
- 4日。議会広報常任委員会
- 5日。全国基地協議会理事會
- 10日。関東地方天栄村人会総会
- 20日。議会広報常任委員会
- 22日。県道白河羽鳥線改良促進期成同盟会総会
- 23日。羽鳥湖高原ウォーク
- 26日。天栄村議会第3回臨時会
- 31日。第54回福島県消防協会須賀川支部消防操法大会

6月

- 1日。議会運営委員会
- 5日。村消防団春季検閲式
- 6日。県町村議会議長会定期総会
- 8日。天栄村議会6月定例会
- 9日。天栄村議会6月定例会
- 全員協議会
- 総務常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 議会広報常任委員会

8月

- 28日。天栄村議会総務・産業建設常任委員会行政調査
- 29日。天栄村議会6月定例会
- 10日。天栄村議会6月定例会
- 19日。消防春季連合検閲
- 20日。国道118号道路整備促進期成同盟会総会

- 20日。県町村議会広報研修会
- 21日。牧本大里・戸戸小学校運動会
- 22日。湯本地区合同大運動会
- 23日。岩瀬地方町村議会議長会定期総会
- 27日。岩瀬地方町村議会議員協議会総会
- 29日。第34回二岐山山開き
- 30日。町村議会議長・副議長研修会



表紙の写真

湯本にある棚田に、小学生が田植えをしている時の写真です。みんなで協力しながら頑張っていました。



あなたも議会を傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページをご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。
<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

編集後記

村民の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

議会だより135号をお届けいたします。今月号は6月定例会の様子を中心に構成いたしました。今議会は3名の議員が一般質問を行い、活発な議論がなされました。

我々広報委員も3月の議会改選を受け、新たに左記5名の委員により2年間担当させていただきます。少しでも読みやすい紙面づくりを目指して参ります。何か、お気づきの点や感想がございましたら、議会事務局までお寄せください。

次は、9月が定例議会となり、多くの方々の傍聴をお待ちしております。

《議会広報常任委員会》

- 委員長 渡部 勉
- 副委員長 北畠 正
- 委員 小山 克彦
- 委員 大須賀 溪仁
- 委員 後藤 修